

【都道府県用】がん検診事業評価のためのチェックリスト（長野県・平成29年度）

	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
<b>1. 生活習慣病検診等管理指導協議会の組織・運営</b>					
(1) がん部会は、保健所、医師会、がん検診関連学会に所属する学識経験者、臨床検査技師等の、がん検診に係わる専門家によって構成されているか	○	○	○	○	○
(2) がん部会は、市町村が策定した検診実施計画/検診体制等について、検診が円滑に実施されるよう、広域的見地から医師会、検診実施機関、精密検査機関等と調整を行っているか	○	○	○	○	○
(3) 年に1回以上、定期的にごん部会を開催しているか	○	○	○	○	○
(4) 年に1回以上、定期的な生活習慣病検診等従事者講習会を開催しているか	×	×	×	×	×
<b>2. 受診者の把握</b>					
(1) 対象者数（推計を含む）を把握しているか	○	○	○	○	○
(2) 受診者数を把握しているか	○	○	○	○	○
(2-1) 受診者数（率）を性別・年齢階級別に集計しているか	○	○	○	○	○
(2-2) 受診者数（率）を市町村別に集計しているか	○	○	○	○	○
(2-3) 受診者数を検診実施機関別に集計しているか	○	○	○	○	○
(2-4) 受診者数を過去の検診受診歴別に集計しているか <sup>注1)</sup>	○	○	○	○	○
<b>3. 要精検率の把握</b>					
(1) 要精検率を把握しているか	○	○	○	○	○
(1-1) 要精検率を性別・年齢階級別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-2) 要精検率を市町村別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-3) 要精検率を検診実施機関別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-4) 要精検率を過去の検診受診歴別に集計しているか <sup>注1)</sup>	○	○	○	○	○
<b>4. 精検受診率の把握</b>					
(1) 精検受診率を把握しているか	○	○	○	○	○
(1-1) 精検受診率を性別・年齢階級別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-2) 精検受診率を市町村別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-3) 精検受診率を検診実施機関別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-4) 精検受診率を過去の検診受診歴別に集計しているか <sup>注1)</sup>	○	○	○	○	○
(2) 精検未把握率を把握しているか <sup>注2)</sup>	○	○	○	○	○
<b>5. 精密検査結果の把握</b>					
(1) がん発見率を把握しているか	○	○	○	○	○
(1-1) がん発見率を性別・年齢階級別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-2) がん発見率を市町村別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-3) がん発見率を検診実施機関別に集計しているか	○	○	○	○	○
(1-4) がん発見率を受診歴別に集計しているか <sup>注1)</sup>	○	○	○	○	○
(1-5) がん発見率を検診方法別（マンモグラフィ・視触診）に集計しているか				○	
(2) 発見がんに対する早期がん割合 <sup>注3)</sup> を把握しているか	○	○	○	○	
(2-1) 粘膜内がん（胃がん、大腸がん）・非浸潤がん（乳がん）を区別しているか	○	○		○	
(2-2) 早期がん割合を性別・年齢階級別に集計している	○	○	○	○	
(2-3) 早期がん割合を市町村別に集計しているか	○	○	○	○	
(2-4) 早期がん割合を検診実施機関別に集計しているか	○	○	○	○	
(2-5) 早期がん割合を受診歴別に集計しているか <sup>注1)</sup>	○	○	○	○	
(2-6) 早期がん割合を検診方法別（マンモグラフィ・視触診）に集計しているか				○	
(2-7) 子宮頸がん検診で、発見がんに対する上皮内がん <sup>注4)</sup> 割合を把握しているか					○
(2-7-1) 子宮頸がん検診で、上皮内がん割合を年齢階級別に集計しているか					○
(2-7-2) 子宮頸がん検診で、上皮内がん割合を市町村別に集計しているか					○
(2-7-3) 子宮頸がん検診で、上皮内がん割合を検診実施機関別に集計しているか					○
(2-7-4) 子宮頸がん検診で、上皮内がん割合を受診歴別に集計しているか <sup>注1)</sup>					○
(2-8) 子宮頸がん検診で、発見がんに対する微小浸潤がん割合を把握しているか <sup>注5)</sup>					○
(2-8-1) 子宮頸がん検診で、微小浸潤がん割合を年齢階級別に集計しているか					○
(2-8-2) 子宮頸がん検診で、微小浸潤がん割合を検診機関別に集計しているか					○
(2-8-3) 子宮頸がん検診で、微小浸潤がん割合を受診歴別に集計しているか					○

【都道府県用】がん検診事業評価のためのチェックリスト（長野県・平成29年度）

	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
(3) 陽性反応適中度を把握しているか	○	○	○	○	○
(3-1) 陽性反応適中度を性別・年齢階級別に集計しているか	○	○	○	○	○
(3-2) 陽性反応適中度を市町村別に集計しているか	○	○	○	○	○
(3-3) 陽性反応適中度を検診実施機関別に集計しているか	○	○	○	○	○
(3-4) 陽性反応適中度を受診歴別に検討しているか <sup>注1)</sup>	○	○	○	○	○
(3-5) 陽性反応適中度を検診方法別（マンモグラフィ・視触診）に集計しているか				○	
(4) 発見がんについて追跡調査を実施しているか	×	×	×	×	×
(4-1) 発見がんの追跡所見・病理所見について把握しているか	×	×	×	×	×
(4-2) 発見がんの予後調査（生存率・死亡率の分析など）を実施しているか	×	×	×	×	×
6. 偽陰性例（がん）の把握					
(1) 受診者の追跡調査や地域がん登録等により検診受診後のがんを把握しているか	×	×	×	×	×
(2) 検診受診後の偽陰性例を把握しているか	×	×	×	×	×
(3) 検診受診後1年以上経過してから発見された胃がん・大腸がん・肺がん、2年以上経過してから発見された乳がん、子宮頸がんを把握しているか	×	×	×	×	×
7. がん登録への参加					
(1) 地域がん登録を実施しているか	○	○	○	○	○
(2) 地域がん登録に対して、症例を提供しているか	○	○	○	○	○
(3) 偽陰性例の把握のために、地域がん登録のデータを活用しているか	×	×	×	×	×
(4) 予後の追跡のために、地域がん登録のデータを活用しているか	×	×	×	×	×
8. 不利益の調査					
(1) 検診受診後6ヶ月（1年）以内の死亡者を把握しているか	×	×	×	×	×
(2) 精密検査による偶発症を把握しているか	△	△	△	△	△
(2-1) 消化管穿孔例（胃がん）、腸管穿孔例（大腸がん）、精密検査に伴う気胸や感染症（肺がん）、治療が必要な中等度以上の出血例（乳がん・子宮頸がん）を把握しているか	△	△	△	△	△
(2-2) その他の重要な偶発症を把握しているか	△	△	△	△	△
9. 事業評価に関する検討					
(1) チェックリストに基づく検討を実施しているか	○	○	○	○	○
(1-1) 個々の市町村のチェックリストについて把握・検討しているか	○	○	○	○	○
(1-2) 個々の検診実施機関のチェックリストについて把握・検討しているか	○	○	○	○	○
(2) 要精検率等のプロセス指標に基づく検討を実施しているか	○	○	○	○	○
(2-1) プロセス指標について、全国数値との比較や、各市町村間、検診実施機関間でのばらつきの確認等の検証を実施しているか	○	○	○	○	○
(2-2) プロセス指標において問題が認められた市町村から、聞き取り調査等を実施しているか	○	○	○	○	○
(2-3) プロセス指標において問題が認められた検診実施機関から、聞き取り調査等を実施しているか	×	×	×	×	×
(3) チェックリストやプロセス指標において問題が認められた検診実施機関に対して、実地による調査・指導等を実施しているか	×	×	×	×	×
(4) 実地調査等により不適正な検診実施機関が認められた場合には、市町村に対して委託先の変更を助言するなど、適切に対応しているか	×	×	×	×	×
10. 事業評価の結果に基づく指導・助言					
(1) 事業評価の結果に基づき、指導・助言等を実施しているか	○	○	○	○	○
(1-1) 事業評価の結果を報告書に取りまとめ、市町村や検診実施機関に配布しているか	○	○	○	○	○
(1-2) 事業評価の結果について、市町村や検診実施機関に対する説明会を開催しているか	○	○	○	○	○
(1-3) 事業評価の結果に基づき、市町村や検診実施機関に対して個別の指導・助言を実施しているか	○	○	○	○	○
(2) 事業評価の結果を、個別の市町村や検診実施機関の状況も含めて、ホームページ等で公表しているか	○	○	○	○	○
実施率(%) ※△は1/2で算出					
	77.7	77.7	77.3	78.7	78.7

偶発症については、調査方法の変更により25年度分から集計は可能になったが、まだ実際の把握例はない

注1) 初回受診者及び逐年検診受診者等の受診歴別： 初回受診者の定義は、過去3年に受診歴がない者（胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん）、前年に受診歴がない者（肺がん）  
 注2) 未把握は、精検受診の有無が分からないもの。および（精検受診したとしても）精検結果が正確に分からないもの全て  
 注3) 肺がん：臨床病期Ⅰ期がん割合、乳がん：臨床病期Ⅰ期までのがん割合  
 注4) 上皮内がんは、がんが子宮頸部の上皮内のみにとどまるもの（H23年度実施例では集計にCIN分類は用いられていないため、上皮内がんと診断されたものについて記載して下さい）  
 注5) 微小浸潤がんは病期Ⅰa1およびⅠa2期のもの